

第 75 回全国高等学校 PTA 連合会大会 2026 大分大会に参加しました

8 月 20 日・21 日、大分県で開催された「第 75 回全国高等学校 PTA 連合会大会 2026 大分大会」に参加しました。全国から約 6,000 人の PTA 関係者が集まり、開会式には文部科学副大臣、大分県知事、大分市長、別府市長、教育長など多くの来賓が出席され、盛大に開催されました。

20 日は、第 2 分科会「進路指導」に参加しました。テーマは**「大学入試と非認知能力～変化の激しい時代にどう対応するか～」**で、河合塾の塚本博司氏・山口大輔氏から、大学入試の最新動向や共通テスト対策、社会で求められるジェネリックスキルや非認知能力について学びました。今回の分科会の中でも特に人気の高い内容でした。

講演を通して、これからの社会では学力だけでなく、自分で考え、選び、行動する力や、他者と協働する力を育てることが重要であると改めて感じました。

21 日には、元プロ野球選手・内川聖一氏による記念講演が行われ、夢や目標に向かって挑戦すること、失敗しても振り返りながら何度でも「作り直す」ことの大切さについて学びました。

今回の全国大会を通して、子どもたち自身が未来を選び取る力を、学校・家庭・地域が一緒になって育てていくことの大切さを改めて感じました。

全国大会で得た学びを、今後の新城有教館高校 PTA 活動にも生かしていきたいと思います。

